新潟市北区郷土博物館 令和4年度(11月~R5.3月)事業計画

*分館の閉館に伴う資料の移動・整理と、本館常設展示拡張の作業のため

R4. 10/31 (月) ~R5. 1/3 (火) の間、休館。

1 展示活動

- (1) 常設展示「阿賀北の大地と人々のくらし」(考古・歴史・民俗・芸術(書))
- (2) 常設展示拡張 「葛塚縞」コーナー(仮称)の設置と公開

本館ホールの一部を利用して常設の展示コーナーを設置し、横井の丘ふるさと資料館で展示、活用していた葛塚縞の資料を公開する。

·公開開始 R5. 1/4(水)

(3) 企画展及び関連事業

① 常設展拡大企画 昭和のくらし展 着るたのしみ、装うたしなみ(仮称)

昭和の時代に使われた昔の道具を展示し、その暮らしを紹介する「昭和のくらし展」シリーズの第7回展。今回は昭和30年~40年代の衣服(洋服)にまつわる道具と関連資料を展示し、日本の高度成長とともに豊かになりつつあった当時の服飾文化を紹介。

- ·会 期 R5.1/4 (水) $\sim 5/7$ (日)
- ・展示資料 *太字は当館所蔵

足踏みミシン、編み機、仕立道具、女性用衣服と小物、**背**広、 婦人雑誌、洋裁型紙、関連写真 など

·展示解説会(当館学芸員)

2月5日(日)、3月5日(日)、4月23日(日)、5月7日(日) 各日とも午後1時~1時30分

・関連ワークショップ「毛糸であそぼう」(仮称) 2月25日(土)、4月29日(土・祝) 各日とも午前10時~正午

2 教育普及事業(講演会・講座・教室・講師派遣・レファレンス等)

- (1)講師派遣
- ① 早通南小学校4年生総合的な学習「新井郷川から世界へ(早通地区の水害と地形について)」
 - · 主 催 新潟市立早通南小学校
 - ·期 日 11/28 (月)
 - ・講 師 曽部珠世
 - ·会 場 新潟市立早通南小学校

② ご近所だんぎ「開市から260年! 葛塚市の始まりと市と歩むまちの歴史(仮称)」

- · 主 催 新潟市豊栄地区公民館
- 期 日 12/8 (木)
- 講 師 曽部珠世
- · 会 場 新潟市豊栄地区公民館

③ とよさか中高年教養大学 一般教養講座「現代美術への招待(4)」

- ・主 催 とよさか中高年教養大学
- ・期 日 12/10(土)
- •講師神田直子
- ・会 場 葛塚コミュニティセンター

④ とよさか中高年教養大学 一般教養講座「美術の物語(2)」

- ・主催とよさか中高年教養大学
- ·期 日 R5. 2/18 (土)
- •講師神田直子
- ・会 場 葛塚コミュニティセンター

(2) 他館主催事業への協力

① ビュー福島潟名誉館長 遠藤麻理さんと語る 福島潟の楽しみ潟

- 主 催 新潟市北区
- ・事業名 特色ある区づくり事業(北区自治協議会提案事業)
- •期 日 11/5(土)
- ・出 演 曽部珠世

②「羽田信彌木版画展—木崎争議をテーマにした「野良の叫び」(版画集)を中心に」への 所蔵作品出品にかかる、作品取り扱い、展示指導等

- ・主 催 小さな美術館 季 (新潟市江南区)
- ・内 容 作品取扱い指導、作品輸送前後の作品点検及び、展示・撤収の立ち合い
- ・期 日 11/14 (月)、11/24 (木) (会期 11/15~11/23)
- ·担 当 神田直子·齋藤加奈

③ 内水面にかかわる民俗資料についての展示説明・資料熟覧等

- · 主 催 新潟市歴史博物館
- ・内容 内水面にかかわる民具の見学・資料熟覧
- ·期 日 R5. 1/15(日)
- ・担 当 曽部珠世

(3) ふるさと学習

- ・学校や地域などと連携し、資料の紹介や展示見学の利用を図る
- ・「昔のくらしコーナー」(仮称)を設置し昔の生活道具(民具)を展示する。(1月~3月)

(4) レファレンス

- ・市民の郷土史学習サポート、資料調査協力、歴史資料や郷土史関連図書の閲覧対応
- ・他の博物館や大学など研究機関への協力

(5) 刊行物販売

3 市民ガイド (常設展示ボランティアガイド) の活動

市民ガイド研修(スキルアップ研修、情報共有・情報交換)の実施、来館者対応について の調整の事務等。

4 郷土資料収蔵庫管理

・環境整備 ・虫の侵入防止 ・空調管理

5 旧横井の丘ふるさと資料館(分館)の解体にともなう業務

・旧横井の丘ふるさと資料館の解体

6 所蔵資料(指定文化財含む)の保管・整理

- ・くん蒸処理(各分野の所蔵資料・新収蔵資料等)
- ・歴史資料の整理作業(目録化等)
- ・民俗資料の整理作業(台帳化、郷土資料収蔵庫配架等)
- ・美術作品の整理作業(台帳整理等)
- 外部依頼の整理作業(歴史資料目録のデータ入力等)

7 北区の文化財(指定文化財ほか)の関連事業

- (1)調査整理
- (2) 公開活用
- (3) 保護育成
 - ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」、市指定天然記念物「大久保のケヤキ」に関する対応

8 特色ある区づくり事業「2022 木崎村小作争議 100 周年事業」

(令和2~4年度の3ヵ年事業のあらまし)

木崎村小作争議は、農民が自らの生活の改善を目指した運動で、大正から昭和初期の農民 運動として全国的にも知られている。令和4(2022)年度がその100周年にあたることから、 この運動が北区で起こったことを再認識してもらうことを目的として実施するもの。 あわせて、次世代に引き継ぐために、劣化の進んでいる歴史資料の修復を行う。

【令和4年度後期の事業】

・企画展の総括として、展示の記録、修復の報告とともに、関連資料をまとめた「記録 集」を作成。